

平成18年12月31日

林野庁 治山課

低気圧の発達に伴う暴風雨に関する林野関係被害
(10月6日～10月8日)
(確定)

1 被害状況

(1) 被害額 (単位：被害額 百万円)

区分	民有林		国有林		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
林地荒廃	115	2,862	57	3,517	172	6,379
治山施設	35	7,224	15	1,513	50	8,736
林道施設	637	822	85	724	722	1,546
(面積ha)	(5659)		(1312)		(6971)	
森林被害		2,757		713		3,470
その他	2	3	0	0	2	3
(面積ha)	(5659)		(1312)		(6971)	
合計	789	13,667	157	6,466	946	20,134

注1：その他の被害は、林構施設等である。

2：被害箇所、被害金額については現在調査継続中。

(2) 主な被災県

北海道、茨城県、岩手県、兵庫県、青森県、福島県

(3) 人的被害等

県名	死者	行方不明	負傷	全壊家屋	半壊家屋	一部損壊
福島県					3	
合計	0	0	0	0	3	0

2 対応状況

・引き続き情報収集に努める。

・「低気圧の発達による大雨に関する関係省庁連絡会議」に治山課災害調整班担当課長補佐が出席(10月6日)

・森林管理局に対し、「低気圧の発達による大雨について」等を発出(10月6日)

・復旧対策についての技術的助言のため治山課山地災害対策室長及び独立行政法人森林総合研究所山地災害研究室長を派遣。(10月13日 兵庫県養父市)